



OBI

お茶の水聖書学院

NEWS



〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台 2-1
OCCビル2F
TEL 03-3296-1005
FAX 03-3296-4641
Email: office@obi-net.com
Web: //www.obi-net.com
お茶の水聖書学院
お茶の水聖書学院後援会・同窓会

「主と教会に仕えるために」



教会音学科主任
内藤真奈

主の不思議な導きにより、私は一九九五年から（当時の）音楽科一般コースでのオルガンレッスンを担当するよう依頼され、OBIに関わるようになりました。故増

田誉雄初代学院長は、当初から私を「真奈ちゃん先生」と呼んでおられました。そのような小さく足りない者を、主が忍耐と憐みをもってこれまで助け導いてくださいましたことを心から感謝いたします。

OBIの理念は、「聖書に基づき、知的、霊的、実践的に整えられた主の働き人を育成することをもつて教会に仕えることを目指す」で

す。開設当初はこれに基づき、教会音楽奉仕者のための実践的な学びを「音楽コース」とし、教会音楽専攻コース（総合コース、基礎コース、専門コース）と、一般コース（声楽コース、声楽アンサンブルコース／一九九五年よりオルガンコースを追加）に分けておりました。大きくは一つのコースでしたが、実際は全く別物で、教師同士も会う機会がほとんどありませんでした。

それが二〇一四年に、お茶の水クリスチャン・センター（以下OCC）と再統合した際、「音楽コース」が「教会音楽科」（総合コースとレッスンコース）として一つになり、それまで別々であった行事を合同にし、教師会も一本化したしました。今まで二つだったものを一つにするということは決して容易ではありません。まずは教師同士の相互理解、歩み寄りが必要でした。まだ細かい点では試行錯誤の部分もありますが、一つとなった恵みを受け、更なる主の祝福に期待しております。

さて、今年1月には、拉致被害者家族の横田早紀江さんを励ます

会において、有志が合唱の奉仕をいたしました。3月にはOCC8階チャペルに玉の肌石巖株式会社の本木会長よりオルガンが与えられたことがきっかけとなり、今年度からは水曜礼拝、フライデーナイトなどOCCの宣教活動との関わりが増えて参りました。これら一つ一つの出来事も、すべて主の恵みによるものです。

教会音楽奉仕者は、その奉仕に携わっているから主を賛美するものではありません。主によって贖われ、主を信じる者はみな、主を賛美する特権が与えられています。主を賛美することこそ、私たちが造られた目的です。教会音楽科では、「主と教会に仕える」ため、音楽的な技術の向上を目指し、練習や学びに励むよう指導がなされます。しかし、各人が主とみことばにしっかりと繋がりと、主への賛美を喜びとする歩みをしていないのであれば、本当の意味で、「主と教会に仕える」ことはできないでしょう。

このような奉仕者として整えられてゆく方々を育成するため、OBI教会音楽科がますます用いられますようにと心から祈り願っております。

サマー・スクーリング

サマー・スクーリング での祝福



第23回聖書科
卒業生
駒井 卓

葉に教えられました。自分の力ではとても無理ですが、神様にそのようになれる賜物を与えて下さるよう祈っていきたいと思います。

今年のサマースクーリングでは堀肇先生を通して、聖書の世界に生きた5人の人物（アンデレ、バルナバ、エリヤ、ヨブ、マгдаラのマリヤ）について学ぶ機会が与えられました。この中で特に心に残った学びについて述べます。

バルナバの学びを通して、「教会の交わりの中心には『愛と慰め』が常に必要である。体の傷に包帯を巻くように、心の傷にも慰めの包帯が必要である。」との言

またマリヤの学びでは、「みことばを魂の深みで聴く」ことを「黙想」を実際に行うことによつて学びました。「黙想」という言葉はよく聞いていましたが、みことばをその情景を想像しながら熟読し、自分に何が問いかけられているか思い巡らし、祈り、味わうことで、知的な理解が魂に落ちていくものになる学びでした。このような「みことばを食べる」学びは自分にとって新鮮で、今後聖書を味わうように読んでいければと思われました。

兄弟達との分かち合いからも色々教えられ、とても充実した時となりました。

教会音楽デー

ただ主の栄光を表す ために捧げる心が大切



教会音楽科
レッスンコース
汐澤美紀

ヨンが広がる。真のみことばの賛美は神の真理に導き、自らの姿勢を正してくれる。賛美を捧げる者の心構えとして、音楽を通して自分自身を表すのではなく、ただ主の栄光を表すために捧げる心が大切だということでした。かおる先生の賛美への姿勢は私にそのことを教えてくれています。

聖書からは、ヒゼキヤ王が聖書のみことばに則つて捧げた真の礼拝のことが語られました。真の礼拝ではみことばの賛美が捧げられ、賛美によつて主への畏れ、主の臨在の喜び、主への感謝の心が呼び起こされ、再献身へと導かれるということを学びました。

みことばの賛美に生かされる者としてどんな時も主を褒めたたえ続け、主の栄光を表すことが出来るようにと祈りつつ。

教会音楽デーは遠藤勝信先生を迎え、笑いあり、涙ありの素晴らしいひと時を過ごすことが出来ました。奥様のかおる先生が召天されるまでの歩みを聞き、困難な時に賛美によつて励まされ、賛美によつて立ち直ることが出来たという証しによつて慰めと励ましを受けました。

音楽を通して神様の語りかけを心に届けるのが賛美。賛美によつて人々の感性が刺激される時、みことばへのイマジネーシ

新入学生

楽しい学びと 交わり



聖書科正科
荻野朝子

以前から聖書の学びがしたいという思いがあり牧師先生に相談したところ、OBIを知りました。

学院に行くに当たり先生に祈って頂き、先生から話を伺った時に私は信徒として一からやり直そうと思いました。そして、OBIに行く決心をしました。

実際に行ってみて、どの先生の授業もとても興味深くて学院に行くのが楽しいです。

聖書の意味、背景等、今まで知らなかった事を沢山学べて、聖書と信仰についての認識がひろが

りました。

これまで自分の教会のことしか知りませんでした。いろいろな教派と教会はそれぞれ特徴のあることを知り改めて自分の教会、牧師の説教のスタイルやオリジナリティなどがわかり感謝です。

今まで聖書をただ断片的にしか読めなかったのが幾人かの先生の授業を聴くうちに聖書の各書の横のつながりが理解でき、聖書がとも読みやすくなりました。

授業の学びの中での先生方の牧師としてのお話しにとても癒されています。

いろいろな教会から来ている人達ともお話しができ、このような学びの場を与えられて本当に感謝しています。



授業風景

オルガンコースに 導かれて



教会音楽科
レッスンコース
松本恵

「今日は素晴らしい証しがあります」。ある日の礼拝後、私の通う鎌倉海岸キリスト教会の戸川偕生牧師から、OCCに新しいオルガンが与えられた経緯についてお話がありました。

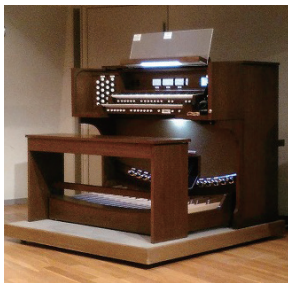
それは、古いオルガンの更新という懸案に手詰まり状態であったところ、学院長ご夫妻、教会音楽科の先生方、多くの方の祈りに神様がお答えになり、必要を満たす献金が与えられ、卒業式に丁度間に合う様に新しいオルガンが備えられた、というものでした。

全ての必要をご存知である神様がOCCとOBIのオルガン

を特別に覚えてくださったのです。そして、細部に渡り完璧な方法で、この新しいオルガンが与えられたことは、主の深い愛と御思いがここにあるものと感激しました。

私はピアニストですが、ピアノとは似て非なる鍵盤楽器であり、古より多くの賛美を生み出したオルガンをいつか学びたいと願っていましたので、この証しを聞いて今こそその時と導かれるようにオルガン科に入学しました。

キリスト教の学び舎でオルガンを学ぶ恵みに浴する喜びを覚え、測り知れない主のご計画を期待しつつ励みたいと思います。



チャペルに設置されたオルガン

学窓トピックス

●サマー・スクーリング終了

7月2日(月)～3日(火)、山崎製パン総合クリエイションセンターにて、堀肇先生を講師に迎え、「聖書の世界に生きた人々から学ぶ」をテーマに、恒例のサマー・スクーリングが開催されました。参加者31名。霊的に養われるひと時となりました。

●教会音楽デー終了

7月7日(土) OCC4F 416号室にて、遠藤勝信先生を講師に迎え、教会音楽デーが開催されました。参加者58名。祝された集会となりました。

●フライデーナイト

8月31日(金)藤原学院長をメッセンジャーとして、教会音楽科の賛美による、OCCの伝道集会フライデーナイトが実施され、祝された集会となりました。

●「秋のコンサート」

10月13日(土)午後2時より、

OCC8Fチャペルで開催されます。教会音楽科の四名の先生方の演奏、聖歌隊の合唱等です。

●特別公開講座「アジア諸国の教会史(アジア編)」

2019年1月10日(ヒンズー教、柳沢美登里氏)、1月17日(ユダヤ教、石井田直二氏)、1月24日、31日(仏教、大和昌平氏)2月7日(イスラム教、宮川和彦氏)の日程で開催を予定しています。ぜひ振るってご参加ください。詳しくは、教務(福井誠)までお問い合わせください。

●聖地を巡るイスラエル研修旅行

●事務所移転

2019年2月19日～27日の日程で開催されます。参加募集要項を後ほど案内いたします。詳しくは教務(福井誠)までお問い合わせください。

本年8月より、OBI事務局が2階から3階OCC事務局内に移転しました。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いします。

ご献金者名 (五十音順)

(2018年4月1日)

2018年8月2日)

皆様の尊いご献金を心より感謝申し上げます。

安佛理恵 石塚幸子
阿久津千枝子
有田貞一・美榮子
池上喜久子
飯島多稼夫
伊地智恵子
石井由紀 伊藤洋子
生田今日子
飯島勅 梅木澄子
遠藤勝信 荻野朝子
小倉賢子 奥村輝夫
奥津晃・榮子
小澤紘一・ナオミ
小野沢恵子
尾原光彦
春日一海 柏俣朝子
鬼京由紀子
北川君子 北川順子
国東恵子 國松裕子

倉沢薫代 慶徳正好
小林ひなの

嶋崎岳史 品田直美
須子都 杉山礼子
鈴木芳宣 関口悦子
高山有美 田村雅志
田中美恵 高沢茂雄
戸川正子 戸川偕生
永澤良子
中島總一郎
中平悦子 西口修八
日名富子 藤村陽子
藤原導夫・智子
福井ちよ 堀肇
真鍋雅美 町田恵子
松崎ひかり
水口功 三井裕幸
村上宣道 森登
山口庄一 吉野俊子
山田由美子
山本しづか
米田由紀子 脇坂勇
市川北パプテスト教会
鶴瀬恵みキリスト教会
中山キリスト教会
山崎製パン株式会社